

「まじめな、ものづくり」を最上級の品質に込めて
タオルを纏うトータルコーディネートを提案します

丸栄タオル株式会社

まるえいたおるかぶしがいしや

会社情報

所在地 愛媛県今治市南高下町 1-2-30
電話番号 0898-22-4176
HP <https://www.maruei-towel.com>

設立 1958年
代表者 代表取締役社長 村上 誠司
従業員数 80人



会社概要

同社は日本一のタオル産地である愛媛県今治市に昭和33年に創業したタオル一筋のメーカー。タオルハンカチからタオルケット或いはバスローブ、タオルシャツなどの縫製品を製造販売している。豊かなタオルライフを提案するプライベートブランドとして、2004年に「アイデアゾラ」をつくり、現在は「今治浴巾」という名称で関東圏をメインに直営店を9店舗展開しSPA事業を展開している。



選定分野



サステナビリティ
(労働環境配慮)

SDGs宣言・健康経営優良法人の採択・事業継続力強化計画の認定

SDGs宣言では、環境面を配慮し、屋上に太陽光パネルを設置、再生可能エネルギーを利用している。工場は働く人に優しい設計にしている。照明はLEDを導入し明るく検品しやすい環境にし、省エネも図っている。整経が必要な巨大なビームを女性でも楽に動かせる様可動レールを設置し、そのままビーム倉庫へ格納できるようにしている。工場や仕上げ場では作業の際に空中に浮く細かな繊維を床下に吸い込むよう全風量空調を設置し、快適に仕事ができる様、気を配っている。3Fで完品になったケースはベルトコンベアに乗せるだけで1F出荷ターミナルに運ばれる様になり、力仕事も格段に減った。また原材料においては、農薬・化学肥料を使わないオーガニックコットンを利用し地球に優しいものづくりを進めている。社会・地域貢献については、「すくすくプロジェクト」と題して、妊娠時から3歳の誕生月を迎えるまで20%引きで商品を購入できるという子育て支援を行なっている。赤ちゃんの肌はとてもデリケートであるため、良い綿を使ったタオルを使用し少しでも摩擦によるストレスを抑え、小さい時から良い物を使ってほしいという考えで導入している。社内ジムの設置や、ヨガ教室を開催しており、社員の健康づくりを推進し、健康経営優良法人として採択された。事業継続力強化計画については、会社に危機的状況が起きた際でも事業を継続できるとして経済産業省の認定を受けている。



デリケートな赤ちゃんの肌のために。
すくすくプロジェクトを実施



技術力やデザイン力
による付加価値の創出

タオル生地を用い、アパレル事業への進出

「シャツはフラットな生地であるべき」という常識を覆し、タオル生地でシャツを制作した。表面はフラット、裏面は極小のループを出すというとても高度な技術で生地を作成、縫製し、シャツの見た目ながら裏面は保温・保湿性に優れ、汗をかいても地肌に引付くことがなく、インナー無しでも着れるという画期的なシャツを生み出し、21世紀愛媛の伝統工芸大賞を受賞した。同社は、使う人の「心地よさ」をとことん追求し、生み出す感動をあきらめないモノづくりを常に心がけ、実践している。この生地を用いてチュニックドレス等他のアパレル製品も作成している。



表はフラット生地で裏側にループを出した
今治タオルのバイルシャツ